

講師紹介



全国読売防犯協力会
設立 10 周年記念誌

あしたへ

全国読売防犯協力会には、数多くのセミナー講師がいます。小学校や中学校、高校など児童、少年向けの内容から、教育関係者勉強会、老人会などご要望に応じた講演にも派遣させていただいております。
どうぞお気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ先】

- 全国読売防犯協力会(東京本社管内)事務局 担当エリア／北海道、東北、関東、甲信越、東海(静岡、愛知、岐阜、三重)地方
- 全国読売防犯協力会(大阪本社管内)事務局 担当エリア／近畿、中国(山口県を除く)、四国地方
- 全国読売防犯協力会(西部本社管内)事務局 担当エリア／山口県、九州7県 ※詳しくは各事務局までお問い合わせください。

横矢 真理さん
(よちや まり)



平成11年より、「親子で生きる力を養う」ためのサイト「子どもの危険回避研究所」を主宰・運営し、子供に関する事故・犯罪・災害・虐待・環境問題などの情報を提供。全国各地での講演活動、新聞・雑誌への寄稿など、幅広いフィールドで「生活安全教育・被害防止教育」の普及活動を行っている。

子供向け講演タイトル例「見えにくいところに気をつけて」「地域安全マップの作り方」・大人向けタイトル例「子供を守るために今日から地域でできること」など。

NP0法人 子どもの危険回避研究所 所長・東京大学生産技術研究所目黒研究室(都市震災軽減工学)研究員・防災士・元 港区教育委員

<新聞連載>「子ども防犯ノート」共同通信社(2010年10月より15回配信)他

子どもの危険回避研究所 <http://www.kiken-kaihi.org/>

大塚 隆弘さん
(おおつか たかひろ)



元警視庁警察官。

少年警察に長年携わり、非行防止対策のリーダーとして、都内の各学校でマジックを「人に伝えるツール」として取り入れたユニークなセーフティー教室の開催や、連れ去り防止のキーワード「いか・の・お・す・し」の普及に努めた。現在は、スクールサポーターとして、学校と警察との連絡に当たり、少年の健全育成に取り組んでいる。また、腹話術による被害防止等の講演にも精力的に取り組んでおり、「ミスターポリック」の愛称で親しまれている。

森井 美穂子さん
(もりい みほ)



Logo とよばれるプログラミング言語のインストラクターを経て、子ども向けインターネットガイド「Yahoo!きっず」の立ち上げ、運用、コンテンツプロデュース等に携わる。現在は東京都が開設するインターネット・携帯電話に関するトラブル相談窓口においてスタッフとして相談を受けたり、一般財団法人インターネット協会の称号付与制度であるインターネット利用アドバイザーとして各地で講演活動に取り組んでいる。

富田 俊彦さん
(とみた としひこ)



元警視庁警察官。

26年間にわたり警視庁本部などで窃盗事件捜査に従事した経験を生かして、建物防犯の普及に取り組んでいる。現在は(公)日本防犯設備協会の特別講師として、防犯設備士、錠前業者、全国防犯協会連合会をはじめ各業界団体の講演、防犯リーダー養成講習など、全国的に幅広く活動している。

<主な著書>

「鍵と錠」「窓と扉」「盗賊日本左衛門こと浜嶋庄兵衛の研究」

真壁 坤子さん
(まかべ こん)



元神奈川県警察本部少年課婦人補導員第一期生(現在は少年相談員)。

長い間非行臨床にかかわり、問題を抱える多くの少年や家族との相談に携わってきた。2004年から聖徳大学准教授として教壇に立つが2012年からは同大学の非常勤講師として現在にいたる。また、ここ数年は神奈川県海老名市の学校スクールサポーターとしても、小学校や中学校の相談を受けている。

<著書>

「非行を叱る一カウンセラーのノートから」(文春新書)

菅野 泰彦さん
(かんの やすひこ)



日本で初めて「フィルタリングソフト」を開発したアルプスシステムインテグレーション株式会社に勤め、「フィルタリング」の啓発活動をするともに、各公共団体などからの要請により「インターネットアドバイザー」、さらに「eメディアリーダー」として各学校や職域などで講演をしている。